

2013年3月改訂 2013年3月改訂 ご使用前にこの添付文書を必ずお読みください。  
(記載要領変更に伴う改訂) また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第3類医薬品

# ビタローグEXP

ビタミンB<sub>1</sub>・B<sub>6</sub>・B<sub>12</sub>製剤

**ビタローグEXP**は、主成分であるビタミンB<sub>1</sub>誘導体(フルスルチアミン)、ビタミンB<sub>6</sub>、ビタミンB<sub>12</sub>に、パントテン酸カルシウム、ビタミンE、ガンマーオリザノールを配合し、「腰痛」「肩こり」「目の疲れ」などの症状にすぐれた効果をあらわします。

## ⚠ 使用上の注意



### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、胃部不快感、口内炎

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
軟便、下痢、便秘
- 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

### 【効能・効果】

- 次の諸症状の緩和：  
神経痛、筋肉痛・関節痛(腰痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、眼精疲労  
「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」
- 次の場合のビタミンB<sub>1</sub>B<sub>6</sub>B<sub>12</sub>の補給：  
肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

### 【用法・用量】

次の量を食後すぐに水又はお湯で、かまずに服用すること。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2～3錠	1回
11歳以上15歳未満	1～2錠	
11歳未満	服用しないこと	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- 用法・用量を厳守すること。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

裏面もよくお読みください。

**【成分・分量】**

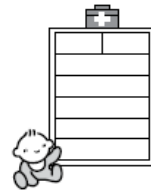
3錠（1日最大服用量）中

成分	分量
フルスルチアミン塩酸塩(ビタミンB <sub>1</sub> 誘導体) 〔フルスルチアミンとして〕	109.16mg 100mg〕
ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB <sub>6</sub> )	100mg
シアノコバラミン(ビタミンB <sub>12</sub> )	1,500 $\mu$ g
トコフェロールコハク酸エステルカルシウム(ビタミンE) 〔dl- $\alpha$ -トコフェロールコハク酸エステルとして〕	103.58mg 100mg〕
パントテン酸カルシウム	30mg
ガンマーオリザノール	10mg

添加物として、乳酸Ca、D-マンニトール、セルロース、無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、タルク、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、アラビアゴム、炭酸Ca、白糖、酸化チタン、リボフラビンリン酸エステルNa、カルナウバロウを含有します。

**【保管および取り扱い上の注意】**

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります)
- (4)ビンの中の詰め物は、輸送中の錠剤の破損を防ぐために入れてありますので、開封後はすててください。
- (5)ビンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気などの影響で品質が変わる恐れがありますので、服用のつどフタをしっかりとめてください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (7)箱の「開封年月日」の記入欄に、開封した日付を記入し、ビンをこの添付文書とともに箱に入れて保管してください。
- (8)一度開封した後は、品質保持の点から6ヵ月以内に服用してください。

**〈お問い合わせ先〉**

本製品についてのお問い合わせは、下記まで  
お願い申し上げます。

日本薬剤株式会社 電話番号 076-424-2239  
〔9：00～17：00（土、日、祝日を除く）〕

製造販売元 **日本薬剤株式会社**  
富山市東中野町一丁目1番1号

副作用被害救済制度の問い合わせ先  
(独) 医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)